

評価基準書

1 プレゼンテーションによる評価

項目	評価の観点
(1) 笠岡市立図書館についての理解	笠岡市立図書館の目標を理解した上での提案内容か。
	当館の課題を理解した上での提案内容か。
	開館時間，巡回文庫業務，外部書庫，職員体制等，現況を理解し提案しているか。
(2) 当館が期待する提案内容について	特集コーナー約 20 箇所への毎月のテーマ更新・設定管理を円滑にする提案があったか。
	上記提案は実現可能で優れていたか。
	外部書庫（後述の旧今井小学校 3 階）にシステム及び通信回線が無いことによる蔵書管理（貸出，除籍）等の運用上の困難さの解消方法についての提案があったか。
	上記提案は実現可能で優れていたか。
	その他，笠岡市にとって，笠岡市立図書館の課題解決及び市民の利便性向上や，図書館職員の負担軽減，業務の効率化等について，有意義な提案があったか。
	上記提案は実現可能で優れていたか。
(3) 導入するシステムについて	クラウド型（SaaS）システムについて，仕組み等について明瞭であったか。
	PPID 方式により連携したマイナンバーカードの利用環境について，分かりやすい説明がなされ，理解できたか。
	マイナンバーカード利用環境のためのインターネット接続方法の提案は，実現可能でセキュリティに優れているか。
	導入するシステムについて，総合的な説明がなされ，笠岡市が業務を行う上で適切かつ必要な機能が提案されているか。
	システムのセキュリティ対策は優れているか。
	データセンターにおける管理体制についての説明は具体的で，対策は充分か。
	クラウドサービスのセキュリティ対策は優れているか。
	個人情報保護策は充分実施されているか。また，個人情報を取扱う業者・従業員としての姿勢は充分か。
	職員の効率化，利用者の利便性が向上することを具体例や根拠を挙げて説明しているか。
(4) デモンストレーション	業務画面の操作性，デザイン，画面の分かりやすさ，動作は良いか。
	WebOPACの操作性，デザイン，画面の分かりやすさ，動作は良いか。
	館内OPACの操作性，デザイン，画面の分かりやすさ，動作は良いか。
(5) 稼働支援	研修期間，時期，方法等は妥当か。
	稼働立ち会い期間は妥当か。稼働支援は迅速な対応が可能な体制か。
(6) 運用支援	運用についての質問・相談への対応は充分な体制があるか。
	初めて実行するプログラムへの体制は充分か。
(7) コスト	満点×(全者のうち最低額÷提案価格)
(8) 計画・体制について	全体計画の工程表等が具体的かつ現実的か。
	業務実施体制，担当者数や構成等が具体的かつ充分か。

※上記をプレゼンテーション内容に盛り込んでください。

評価基準書

2 提出書類による評価

項目	評価の観点
(1) 仕様等に対する回答書（様式7）	仕様書などの要件をどの程度満たしているか
(2) 取得しているセキュリティ認証について	ISO・IEC27001 認証を取得している。
	クラウドサービスとして ISO/IEC27017 の認証を取得している。
	データを保存するパブリッククラウドが政府情報システムのためのセキュリティ評価制度 (ISMAP) のクラウドサービスに登録されている。